



学校だより

牧 野

高岡市立牧野小学校
平成 28 年 2 月 3 日

校長 岩坪 智恵子

「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」とも言われますが、もう2月を迎えました。グラウンド一面を覆っていた雪はほとんど解け、春の近付きを感じさせます。

6日(土)は今年度最後の学習参観日。生活科の学習として「できるようになったこと」を発表する1年生は、休み時間も返上して自分たちで進んで練習に励んでいます。合わせて家庭教育講演会も行います。まだ、座席には余裕があります。よろしければぜひご参加願います。

・学習参観 10:20~11:05

・家庭教育講演会 11:20~12:20

演題:がんばれ「子育て」応援団

講師:富山大学人間発達科学部

教授 松本 謙一 先生



4年そろばん教室1月21日(木)22日(金)

中学年の算数科の学習内容には、そろばんを用いて加法及び減法の計算ができるようにすることが含まれています。4年生の子供たちは日本珠算連盟高岡支部より4人の先生方に来校いただき指導を受けました。

はじめは、3年時の復習です。「親指と人差し指を使って計算をします。2つの指を柔らかく使いましょう」「そろばんを左手で押さえて左から右へタンタンタ〜んと動かしたら御破算です」と、ここまでは快調に進みます。

いよいよ4年生の段階。「初心者の人もあるからよく聞いてね」との先生の教えを受けながら子供たちはいっそう真剣に玉を動かしていました。

そろばんは古くから用いられている計算の道具であり、数を表したり計算したりするのに便利なものでもあります。学習を通して数への理解が深まり、数を用いる力が伸びることを願っています。



<お知らせ>

1学期に行ったネパール大地震緊急募金への協力に対して、1月末に公益財団法人「日本ユニセフ協会」より、牧野小学校に感謝状が送られてきました。感謝状の中にはお礼の言葉とともに、次のような言葉が記されていました。

「牧野小学校のみなさんからの募金は、きびしい生活をおくる子どもたちが、一日も早く健康で平和な生活に戻れるよう、食べ物や安全な水、薬を届けたり、学校の再開を支援したり、さまざまなユニセフの活動に大切にに使わせていただきます。みなさんからの心のこもったご協力は、被害にあった子どもたちを元気づけます。これからも、同じ地球に生きる仲間として、世界のともだちを応援してください。」

ご協力をいただきありがとうございました。

「朝の活動」の時間～絵本の読み聞かせ～

「朝の活動」の時間（8：15～8：30）子供たちは、月・火曜日は朝学習、水曜日は全校歌声タイム、木・金曜日は朝読書や読み聞かせ（1～3年生）を主な活動として行っています。中でも子供たちが楽しみにしているのは垣澤さんの読み聞かせの時間です。平成21年度より、自ら図書館や書店等へ足を運んで準備をして絵本を中心に子供たちの心が温まるようなお話を紹介してくださっています。

1年生の教室へ行くと、ちょうど今年の干支にちなんだ「おさるのまっかつか」という絵本を読んでもらっていました。ダム工事に来たおじさんとさるが仲よく「さる酒」を酌み交わして交流するのですが、ダムの完成とともにさるたちは山を追われます。動物と人間、自然と社会が織りなす楽しくも少しせつないお話です。1年生の子供たちは垣澤さんの優しい語り誘われながら、心地よさそうなお話の世界に浸っていました。



6年保健学習

<その1>たばことアルコールの話～みなさんの大切な未来のために～1月26日（火）

高岡厚生センターより保健師さんに来校いただき、たばことアルコールの人体への影響について学びました。たばこを1本吸うと5分30秒寿命が縮まることやニコチンによって依存症になったりタールによって歯や肺が黒くなったりすること、さらに体の成長や学力への影響等についても説明していただきました。自分が吸わなくても副流煙による受動喫煙の危険があります。図や写真を交えながらの説明を子供たちは神妙な顔で聞いていました。

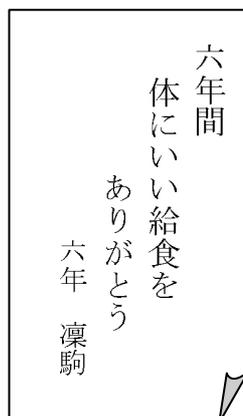


<その2>薬物乱用教室2月1日（月）

高岡フラワーライオンズクラブより9名の方々に来校いただき、6年生の子供たちを対象に薬物乱用防止教室を開催しました。講習では、薬物の危険性について、自己コントロールが効かなくなり依存症になることや、見た目では判断できないこと等を具体物の写真を提示しながら教えていただきました。恐ろしいことに薬物の危険が小学生にまで及んだことが報道されています。講習は薬物の危険について学ぶ貴重な機会となりました。



<1月30日（土） 校舎増築工事>



<給食週間>

1月25日（月）

～2月3日（水）

給食でお世話になっている方々に、感謝を表す
標語より

